

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】令和2年3月26日(2020.3.26)

【公開番号】特開2020-22482(P2020-22482A)

【公開日】令和2年2月13日(2020.2.13)

【年通号数】公開・登録公報2020-006

【出願番号】特願2019-189968(P2019-189968)

【国際特許分類】

C 1 2 N	15/13	(2006.01)
C 0 7 K	16/28	(2006.01)
A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 P	1/18	(2006.01)
A 6 1 P	11/00	(2006.01)
A 6 1 P	17/00	(2006.01)
A 6 1 P	17/04	(2006.01)
A 6 1 P	17/06	(2006.01)
A 6 1 P	19/00	(2006.01)
A 6 1 P	19/02	(2006.01)
A 6 1 P	25/04	(2006.01)
A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/02	(2006.01)
A 6 1 P	37/08	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)

【F I】

C 1 2 N	15/13	Z N A
C 0 7 K	16/28	
A 6 1 K	39/395	N
A 6 1 P	1/18	
A 6 1 P	11/00	
A 6 1 P	17/00	
A 6 1 P	17/04	
A 6 1 P	17/06	
A 6 1 P	19/00	
A 6 1 P	19/02	
A 6 1 P	25/04	
A 6 1 P	29/00	
A 6 1 P	37/02	
A 6 1 P	37/08	
A 6 1 P	43/00	1 0 5

【手続補正書】

【提出日】令和2年2月14日(2020.2.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

オンコスタチンM受容体(OSMR)結合抗体を含む組成物であって、前記抗体は、SEQ ID NO:28の軽鎖可変ドメイン及びSEQ ID NO:54の重鎖可変ドメインによって規定される抗OSMR抗体と交差競合し、前記OSMR結合抗体は、高い親和性でOSMRに結合して、オンコスタチンM(OSM)及びIL-31のOSMRへの結合を効果的にブロックする、組成物。

【請求項2】

前記OSMR結合抗体が、OSMとIL-31シグナル伝達の両方を阻害する、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記OSMR結合抗体がヒト化抗体である、請求項1に記載の組成物。

【請求項4】

前記OSMR結合抗体がヒト抗体である、請求項1に記載の組成物。

【請求項5】

前記OSMR結合抗体がモノクローナル抗体である、請求項1に記載の組成物。

【請求項6】

前記OSMR結合抗体がキメラ抗体である、請求項1に記載の組成物。

【請求項7】

前記OSMR結合抗体がIgG1、IgG2またはIgG4抗体である、請求項1に記載の組成物。